

平成25年度施策評価調書

整理番号	26
評価担当課	経済部農務課

1 施策の名称等

施策名(基本事業)	環境と調和した農業の促進		
総合計画の位置づけ	基本目標	4	創造力活力にあふれたまちづくり
	主要施策	1	農業・農村の振興

2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	農業が本来有する自然環境を活かし、その生産活動を通じて大気・環境・土壌等の環境保全に貢献しているが、一方で、生産性や経済性を重視するあまり、過度な化学肥料や農薬の施用、家畜ふん尿や使用済みプラスチックの不適切な処理などから、河川や地下水など、環境への影響が懸念されることから、本市の良好な自然環境を次の世代に残すよう、自然循環型農業の展開を行っていく。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	環境への影響軽減や安全・安心な農畜産物の生産のため、トレーサビリティやポジティブリスト制度の取組みと、化学肥料や農薬の使用を極力抑えるとともに、廃プラの適正処理やリサイクル利用、家畜ふん尿の有機物資源としての活用などを行っていく。
施策の課題	安全・安心な農畜産物の生産と環境へ配慮した取組みは重要な課題であり、消費者を意識した自然循環型農業への理解と実践が必要である。

3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H22	H23	H24	目標年度(26年度)
クリーン農業に対する意識の高揚と推進体制の整備	・クリーン農業生産団体(北の恵みクリーン農業推進委員会)の育成と情報提供 ・廃プラの適正処理とリサイクル活動(中山間事業により実施)	目標値	1	1	1	1
		実績値	1	1	1	—
		進捗率	100%	100%	100%	
安全・安心な農畜産物の提供	トレーサビリティ・ポジティブリスト制度の推進、イエスクリーン認証団体のフォローアップ	目標値	1	1	1	1
		実績値	1	1	1	—
		進捗率	100%	100%	100%	
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	JA道北なよろをはじめとして、関係機関・団体で確実に実践している。	A: 計画目標に向けて順調に推移 B: 計画目標に向かって概ね順調 C: 計画目標に向けて進捗はやや遅れている D: 計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

今後も、関係機関・団体が連携し実施していく。

6 外部評価の意見等

1次評価のとおり。

7 2次評価の意見等

関係機関・団体とともに推進しており、今後も産地としての魅力向上のためにも必要な取り組みである。

8 施策を構成する事務事業

(1)H24年度実施事業

事業 番号	事務事業名	事業の概要	H24決算額	1次評価						外部 評価	2次 評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
該当する事務事業無し											

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)